

研究開発テストベッドネットワーク(JGN)を活用した事例

～ 兵庫・京都・滋賀・福井情報ハイウェイ相互接続実験 ～



研究機関: 兵庫県、京都府、滋賀県、福井県

(使用AP: 北陸4、近畿3、近畿4、近畿7)

概要

- 本実験は、物理的及び論理的に異なるネットワーク構成を持つ兵庫・京都・滋賀・福井の各府県で整備している情報ハイウェイを相互に接続することにより、府県域を越えた広域的な高速ネットワークを構築し、教育や防災などの分野において情報交流を実現するため、ネットワーク構造が異なる4府県の情報ハイウェイを相互に接続し、TCP/IPやHTTP等の通信プロトコルによる動画情報の効率的な転送など、通信の安定性の実証実験を実施。

成果

- 府県立学校への大学紹介
福井県立大学から兵庫県立高等学校に対し、大学紹介・入試説明・質疑応答を、テレビ会議システムを利用し、リアルタイムで実施。
- 防災情報の共有
兵庫県・福井県の防災情報を4府県に設置するPC端末で常時閲覧可能にし、情報を共有。

今後の展開

- 学校間の交流学习や防災情報の共有などの充実を図るとともに、教育機関や研究機関等と多分野で連携した行政システムの研究を推進し、さらに相互接続府県の追加も検討。
(今後の予定)
- ・ 府県立学校間の交流学习
多地点を同時接続可能なテレビ会議システムを利用して、府県立学校間で学校紹介や様々なテーマで意見交換などの交流学习を実施。
- ・ 防災情報共有の拡充
現在、4府県で行っている兵庫県の気象情報や福井県の災害時映像等の防災情報の共有をさらに他府県まで広げる。

